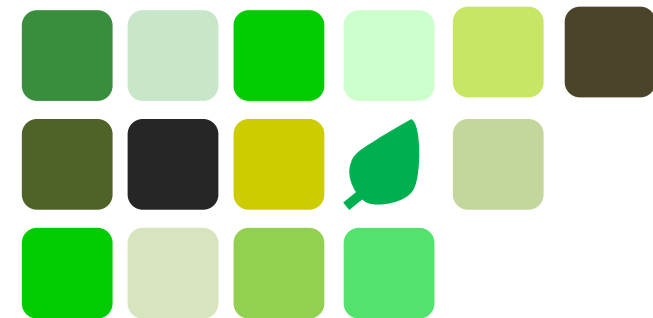


# 「読売ブリッジサロン」 個人投資家向け説明会



[ 東証一部 : 3673 ]  
株式会社ブロードリーフ



## 目次

はじめに : ご挨拶

1

Chapter 1 : 当社のご紹介

2

Chapter 2 : 事業概要

11

Chapter 3 : 成長戦略

16

Chapter 4 : 業績、配当・優待、株価

21

注 連結・IFRSは表示単位未満を四捨五入で表示しています



代表取締役社長

大山 堅司

Kenji Oyama

昭和43年9月生まれ  
鹿児島県出身

## 【略歴】

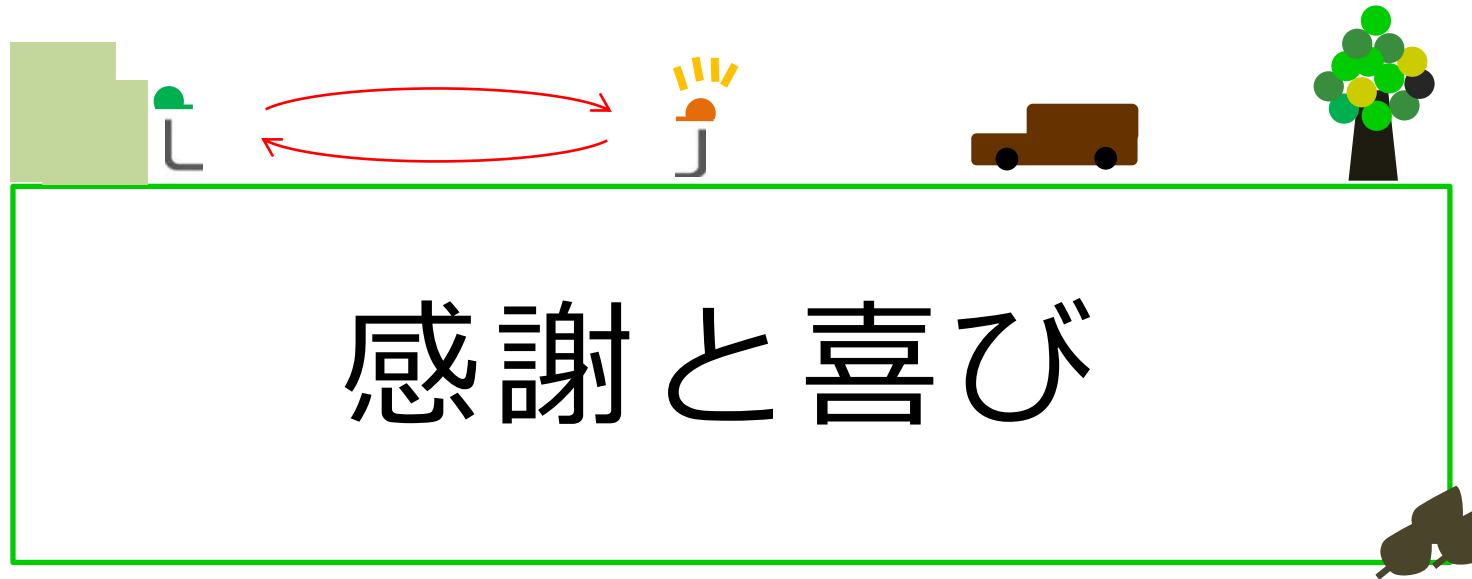
- ・ 高校時代に初の起業
- ・ 1987年4月 : 建設積算ソフト会社、ビーイング社の設立に参加  
東証JSQ(1999年上場)
- ・ 1989年4月 : 同社取締役就任
- ・ 1996年12月 : 米シリコンバレーにBeing Investment Corpを  
設立、CEOに就任
- ・ 2000年7月 : ビーイング社、取締役副社長に就任
- ・ 2005年10月 : 投資会社アイ・ティー・エックス顧問に就任、  
(株)ITX翼（現当社）の再生に携わる
- ・ 2006年1月 : ブロードリーフ（当社）取締役副社長に就任
- ・ 2006年6月 : 当社、代表取締役社長に就任

## Chapter 1 :

## 当社のご紹介



## 【企業理念】



## 【社名の由来】

当社社名の「ブロードリーフ（Broadleaf）」とは広葉樹を意味します。

広葉樹の多くは、春から夏にかけて、葉に日光を受けて成長し、冬には葉を落として土に養分を還し、他の植物と共生します。

ビジネスの大地にしっかりと根を張り、葉を生い茂らせ、実をつけて、お客様とともに未来へ向かって成長し続けたい。そんな気持ちが込められた社名です。



|       |                                        |
|-------|----------------------------------------|
| 会社名   | 株式会社ブロードリーフ                            |
| 創業/設立 | 2005年12月/2009年9月                       |
| 本社所在地 | 東京都品川区東品川4-13-14<br>グラスキューブ品川8F        |
| 事業    | 主に自動車アフターマーケット向け<br>情報・通信サービス、ソフトウェア提供 |

売上収益 182.0億円（連結・IFRS）

決算月 12月

従業員数 928名（連結）758名（個別）

拠点数 国内 31拠点

グループ （国内）2社（海外）4社



## ■取締役



大山堅司

代表取締役社長



山中健一

取締役副社長

## ■監査役



青木伸也

監査役（常勤）



鬼澤盛夫

社外取締役



渡邊喜一郎

社外取締役



池田茂

社外取締役



石井友二

社外監査役



西本 強

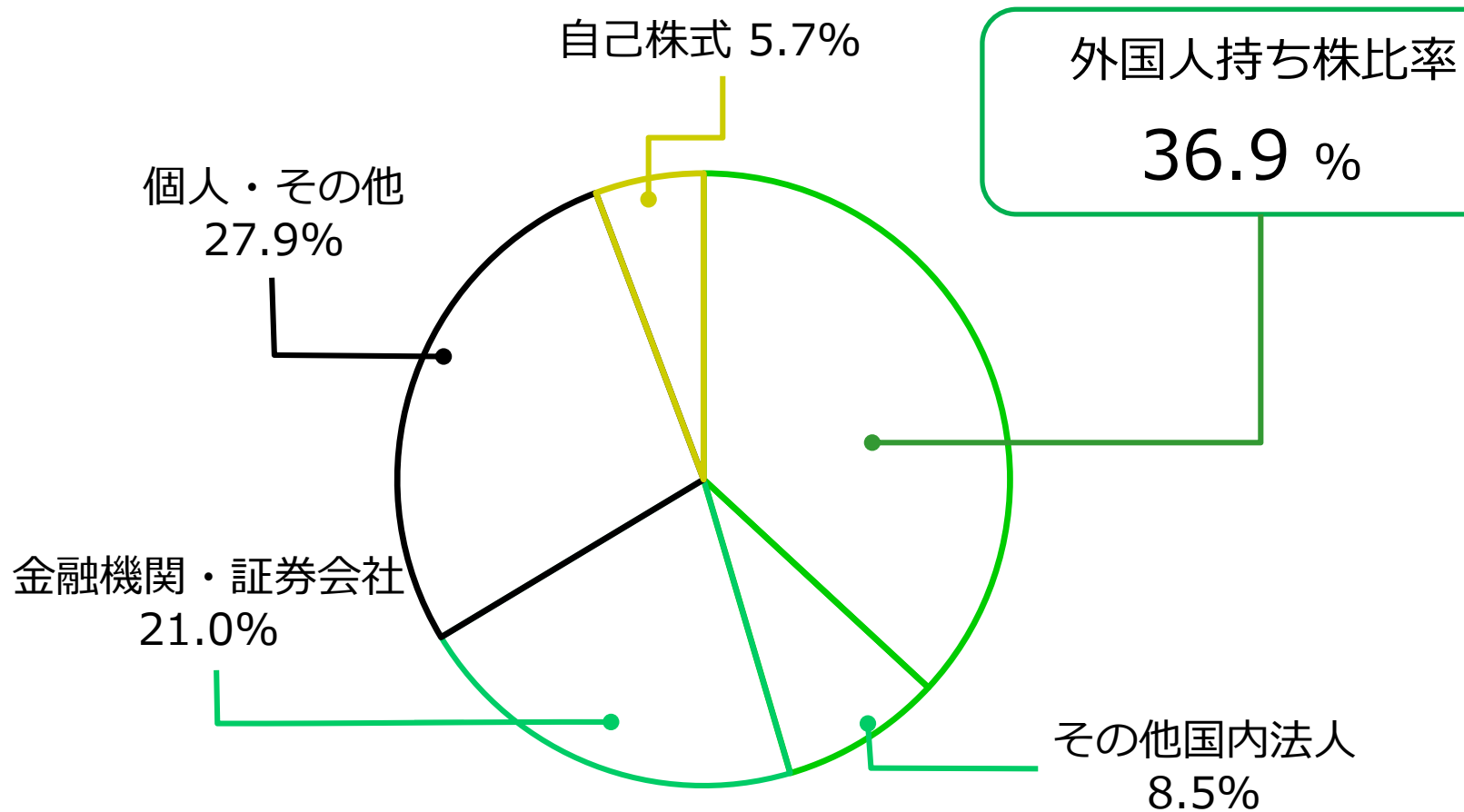
社外監査役



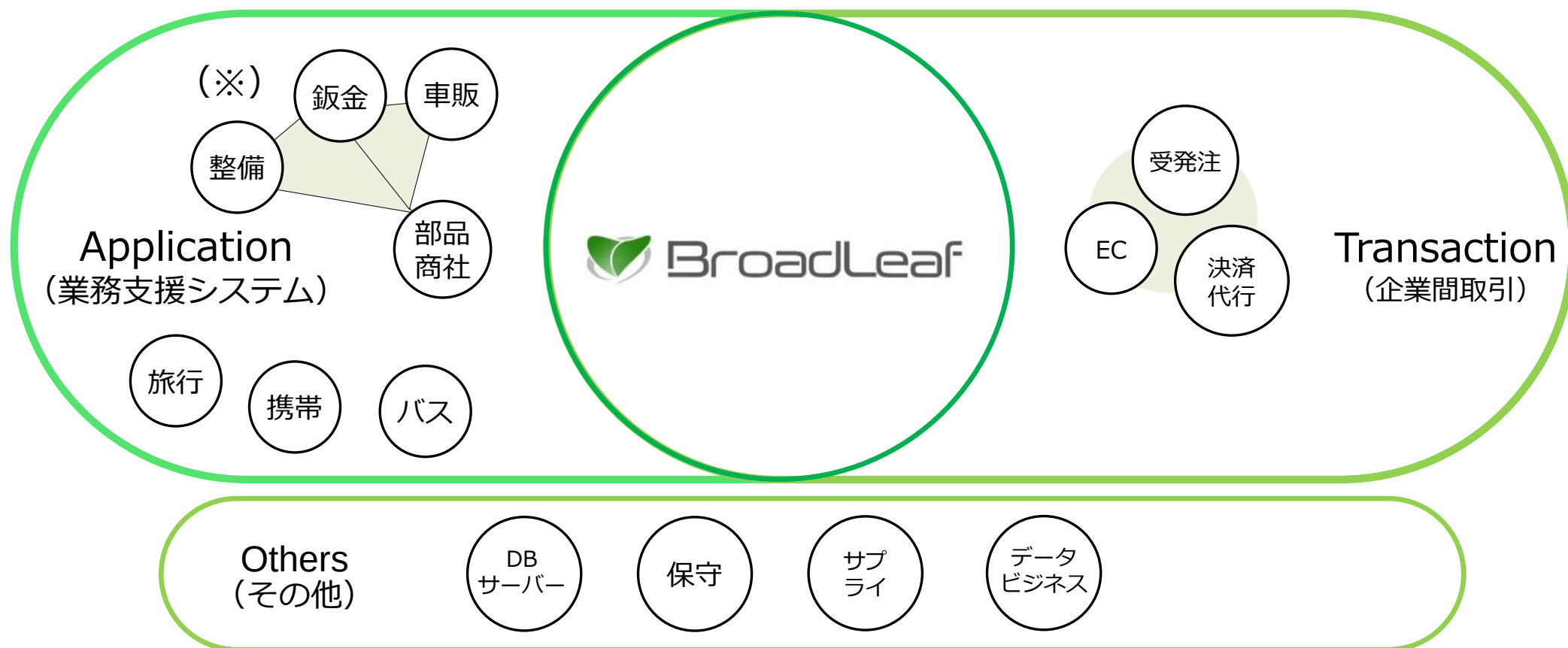
## 外国人株主比率36.9%

安定的な収益基盤と他社にない成長分野をあわせ持つことに注目が集まっています

(2017年12月末現在) ※

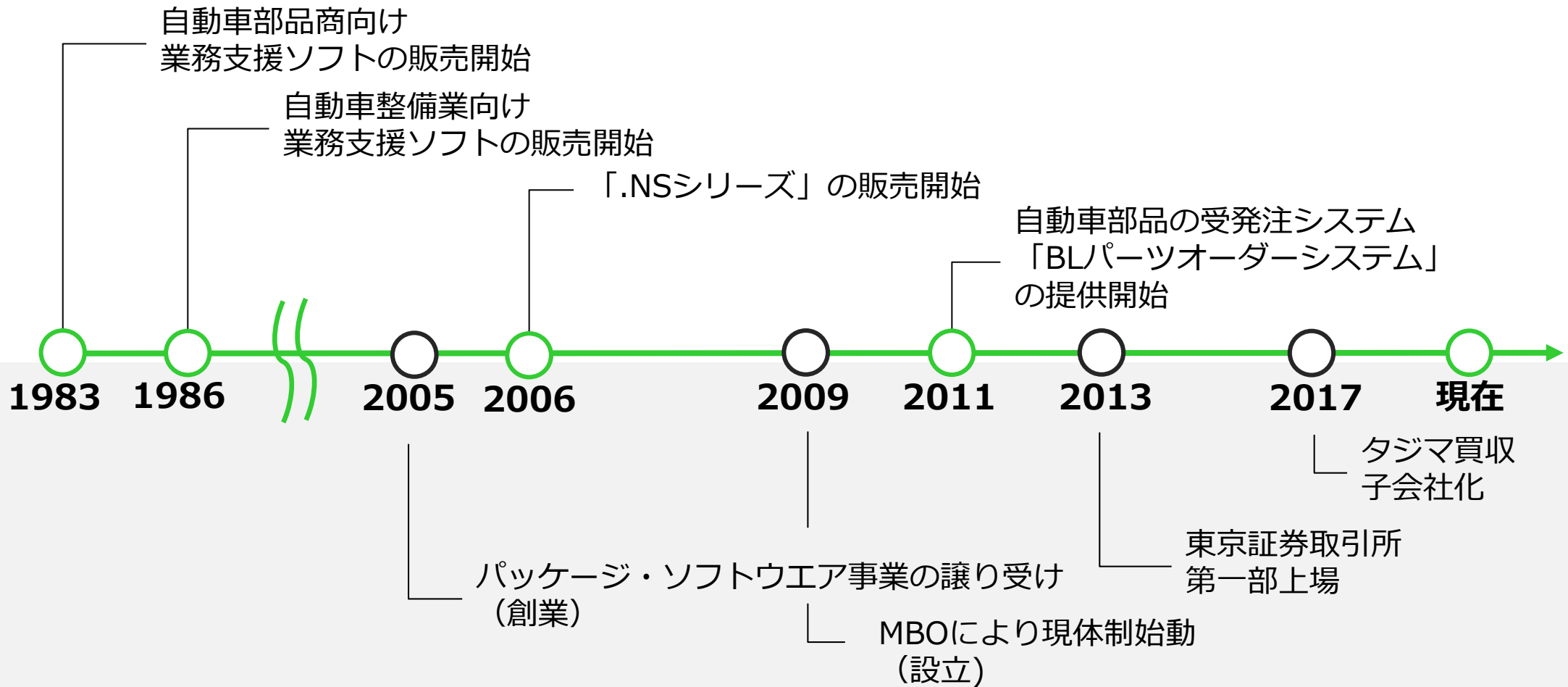


さまざまな業種に特化した業務支援システムを開発・提供  
 主力の自動車アフターマーケット（※）向けには、部品取引の電子受発注/決済代行なども展開しています



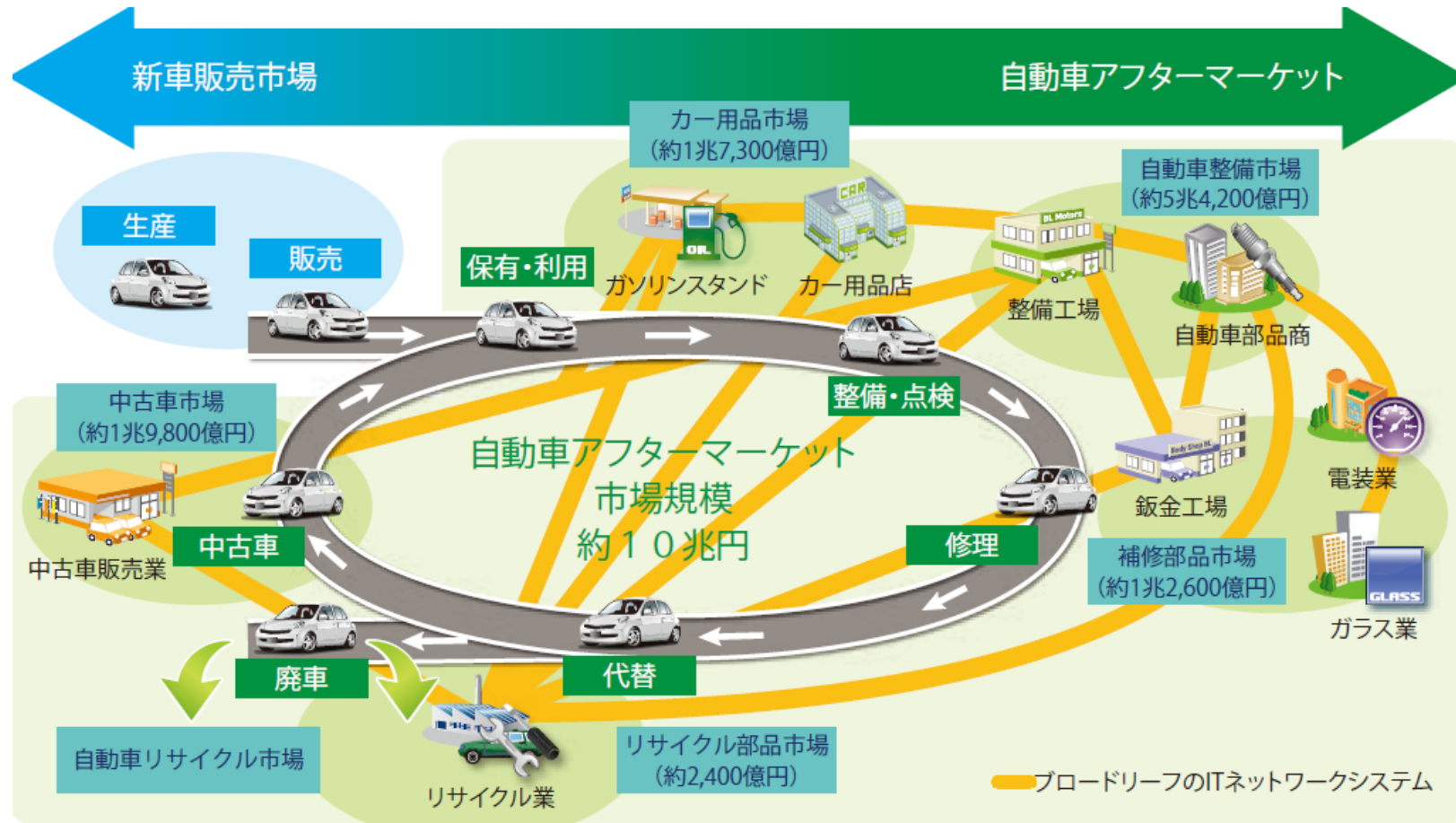


自動車部品商向けのソフトウェア開発からはじまり、  
30年以上にわたって、自動車アフターマーケットの革新を目指し、事業創出・拡大を進めてきました



# マーケット

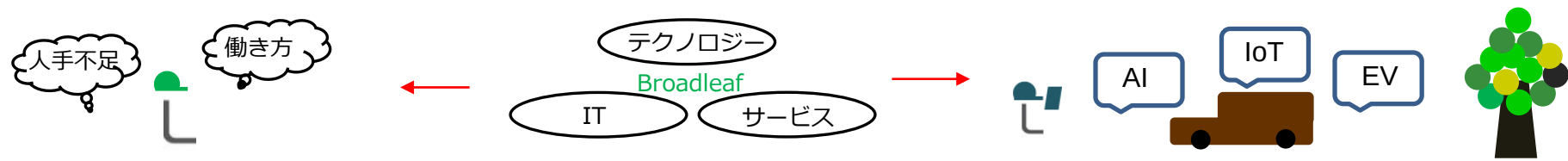
当社サービスは自動車アフターマーケット市場で働くさまざまな事業者に浸透しており、産業規模は約10兆円ともいわれる巨大マーケットです



当社の業務支援システムは、**自動車アフターマーケット**上の事業者を利用されており、個々の業務・経営をサポートするだけでなく、

サービス・小売業者と卸売業者をネットワーク化することで、在庫・価格情報の共有、受発注業務を電子化するなど産業全体の効率化に貢献しています

自動車アフターマーケット業界は、クルマのIoT化やAI/自動運転の進展・普及や異業種の参入など変化する環境の中で、業務改善による人材確保や先端技術への対応が求められています



業界課題 / 私たちの使命

複雑・高度化する業務

ハイテク化するクルマへの対応をITでサポートする

IT化の遅れ

産業全体のIT化を推進し生産性を高める

人手不足 & 長時間労働

働き方を改革し産業で働くヒトを幸せにする



考える、つながる、ひろがる  
- Field for Our Future -

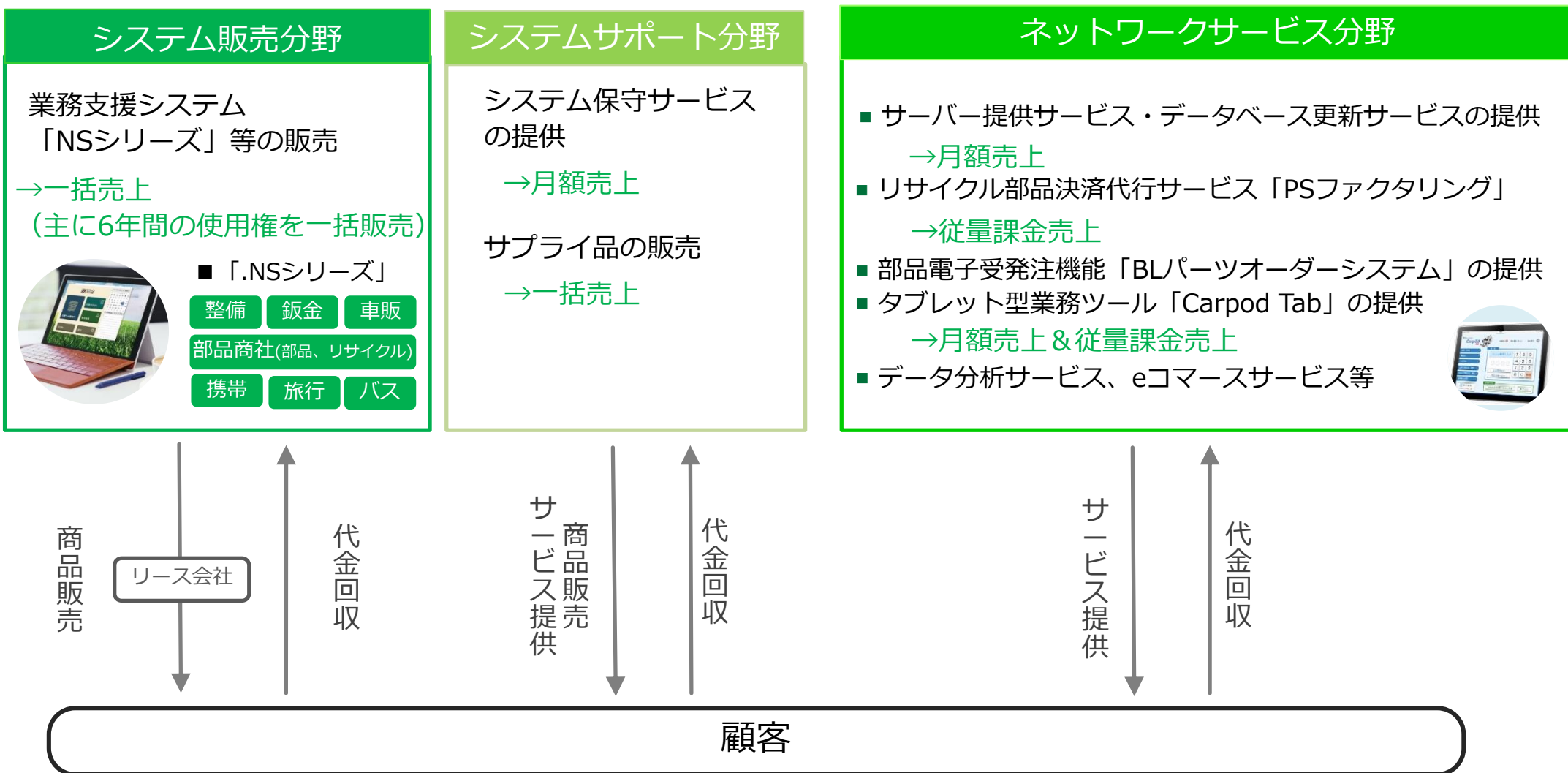
長年培った業務ノウハウと最新のTechnologyを駆使し、  
当社が関わる“産業”の生産性と効率化を追求、そこに携わる“ヒト”を  
幸せにし、さらに社会にその価値を広げていく

## Chapter 2 :

## 事業概要



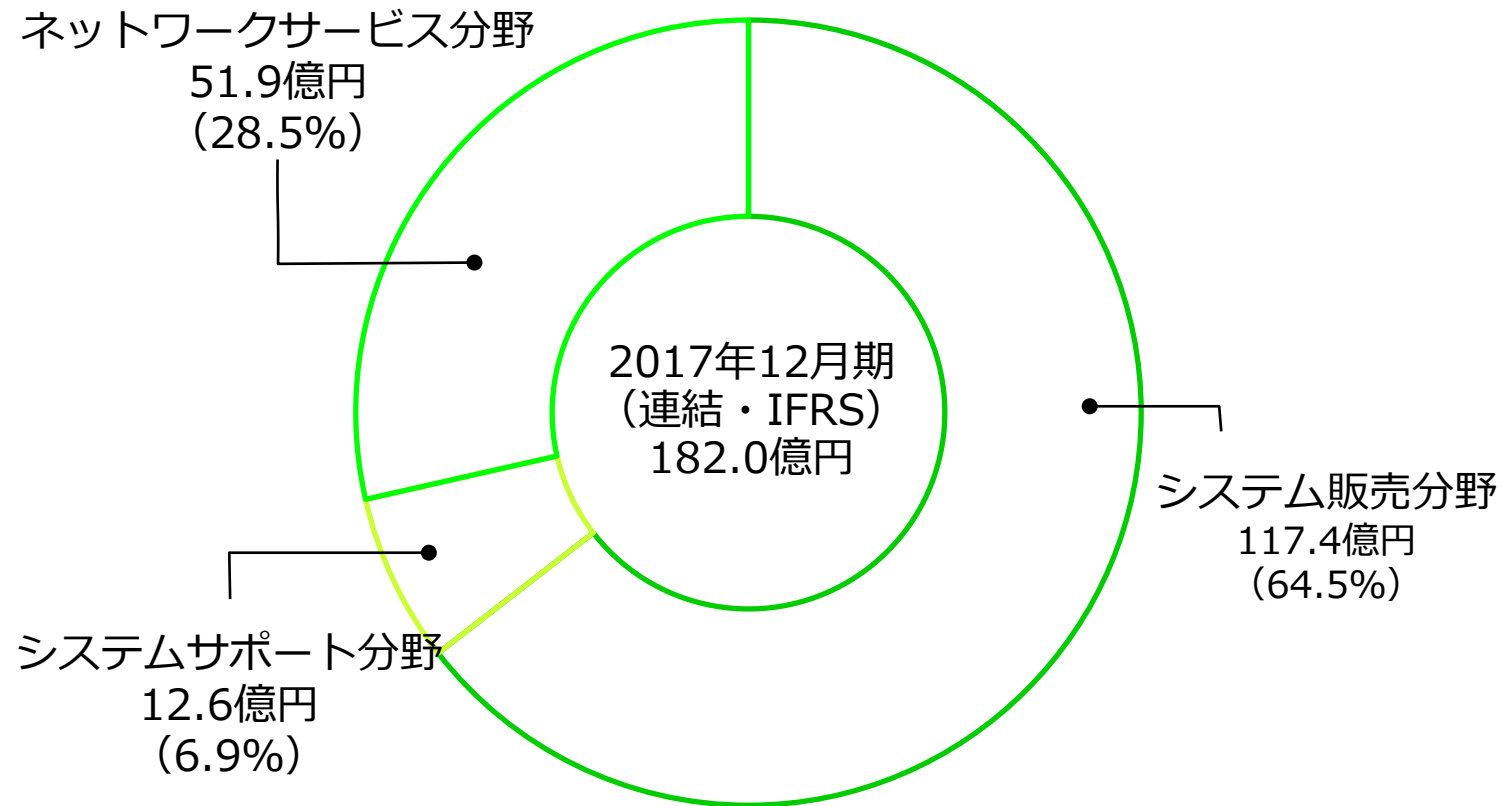
業務支援システムの売上は**システム販売分野**に計上し、  
成長分野の電子受発注/決済代行サービスの売上は**ネットワークサービス分野**に計上しています



# 売上収益の構成

システム販売分野の売上が全体の64.5%を占め、  
成長分野であるネットワークサービスからの売上が28.5%を占めています

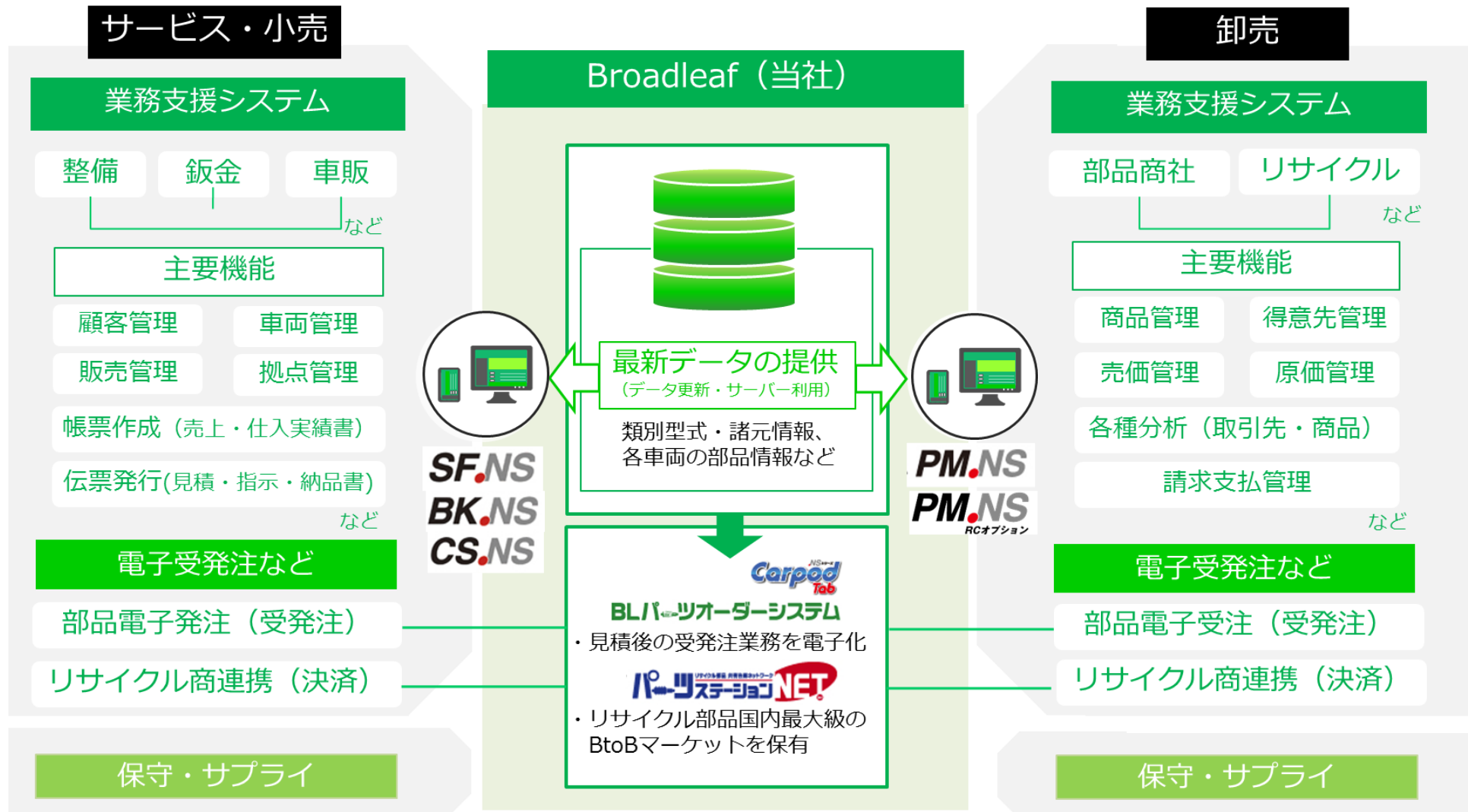
## 分野別売上構成比



※カッコ内が売上構成比率

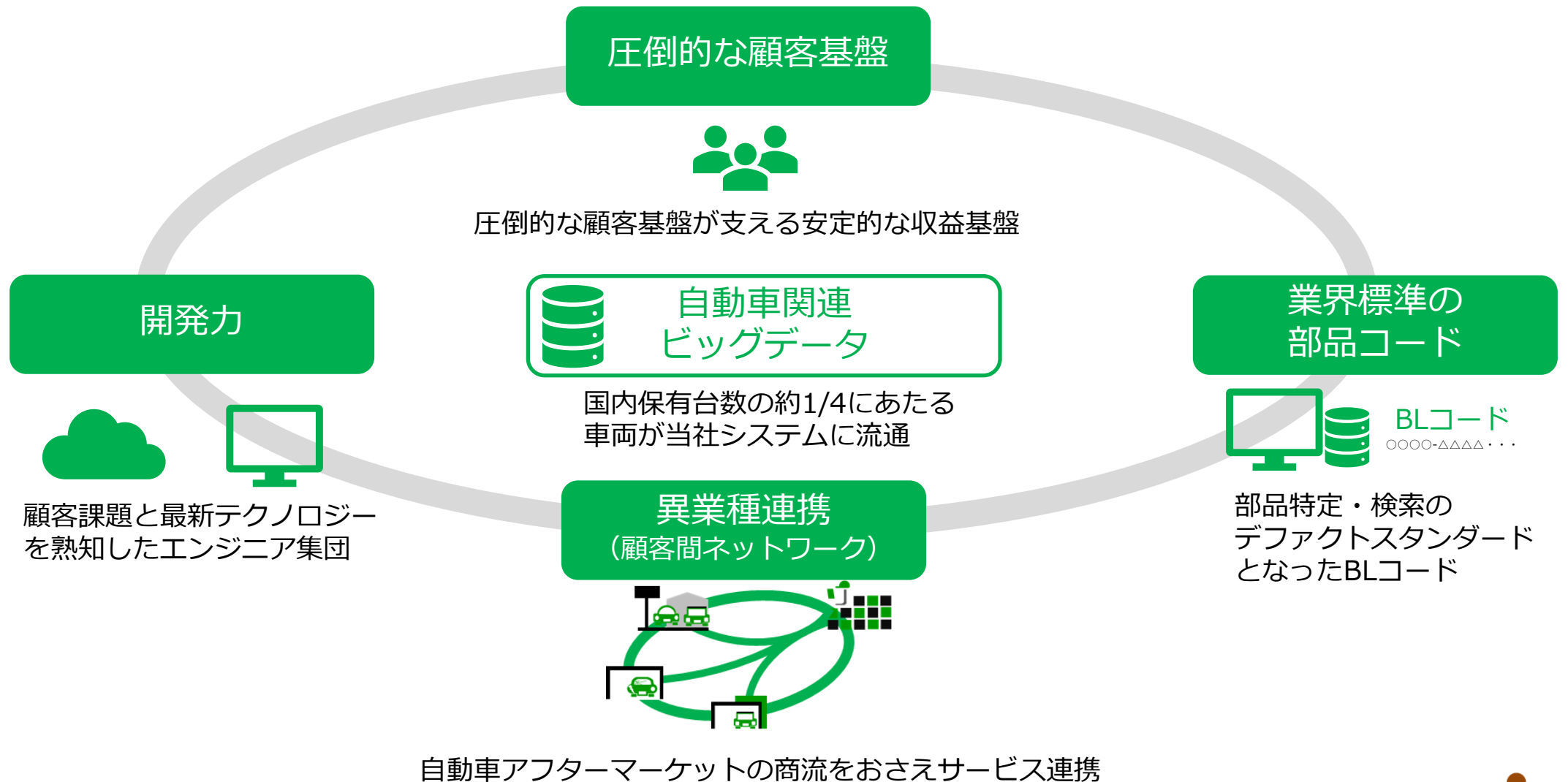
# 各種サービスの関係、機能など（例）

個々の業種を支援するだけでなく、  
取引関係のある業者間の取引を電子化するなど、産業全体を統合する役割をはたしています





他社にはない4つの強みと蓄積されたビッグデータが、他社の追隨をゆるさない競争優位をもたらしています



## Chapter 3 :

## 成長戦略

“顧客基盤”と“企業間取引サービス”といった強みを更に強化  
また、“次世代システム開発”や“新規事業の創出”により、新たな価値を創造してまいります



顧客基盤の拡大



企業間取引サービスの拡大



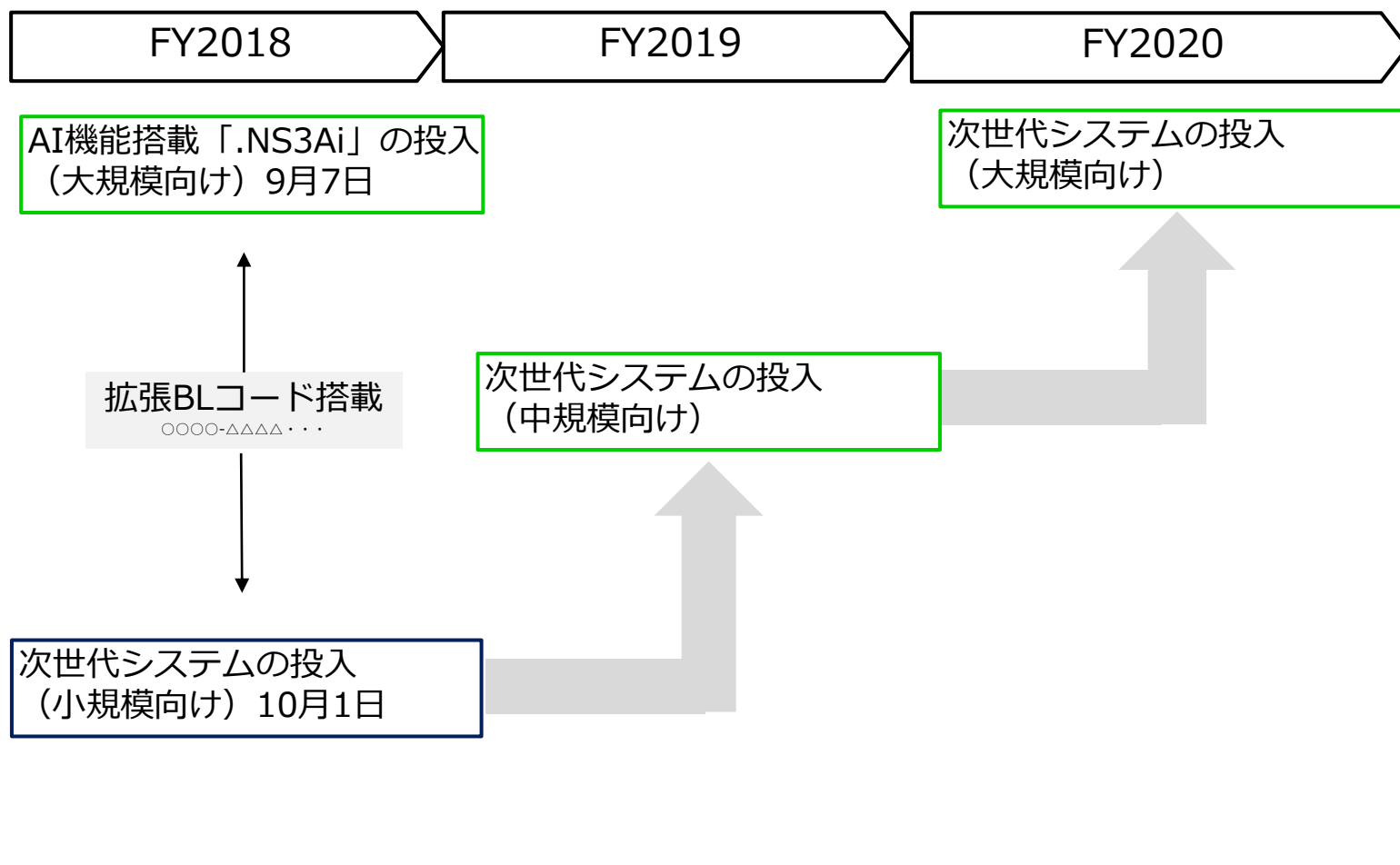
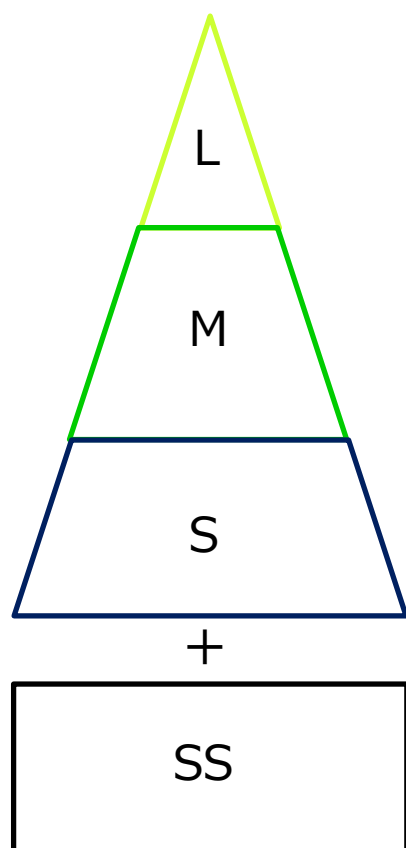
次世代システム開発  
(Cloud)



新規事業の創出

2018年9月にAI/学習機能を搭載した「.NS3Ai」を大規模事業者向けに投入  
10月には、次世代システムである「Maintenance.c」を小規模事業者向けに販売開始

【顧客マーケット】

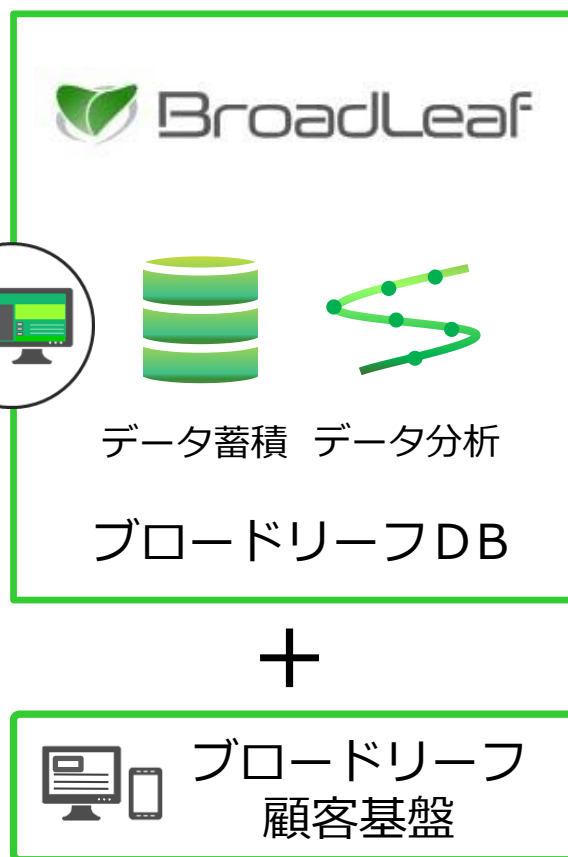


業務支援システムから得る膨大な自動車関連データの利活用を促進  
完成車メーカー等と連携した「**リコールデータ・マッチング**」を開始いたしました

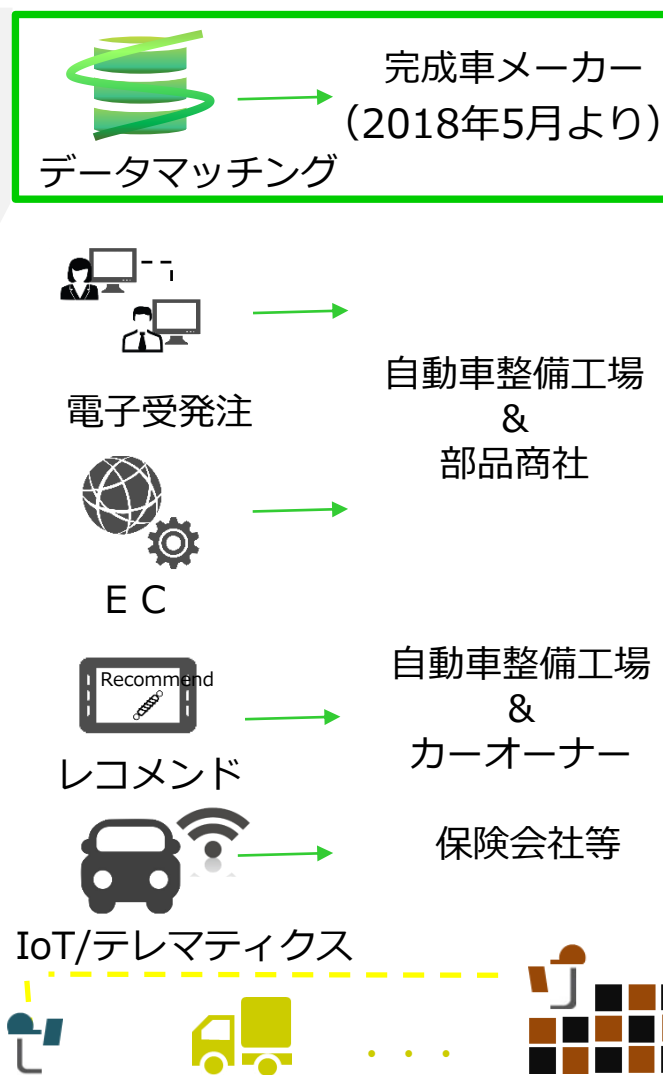
## 提供サービスを通じた データ収集



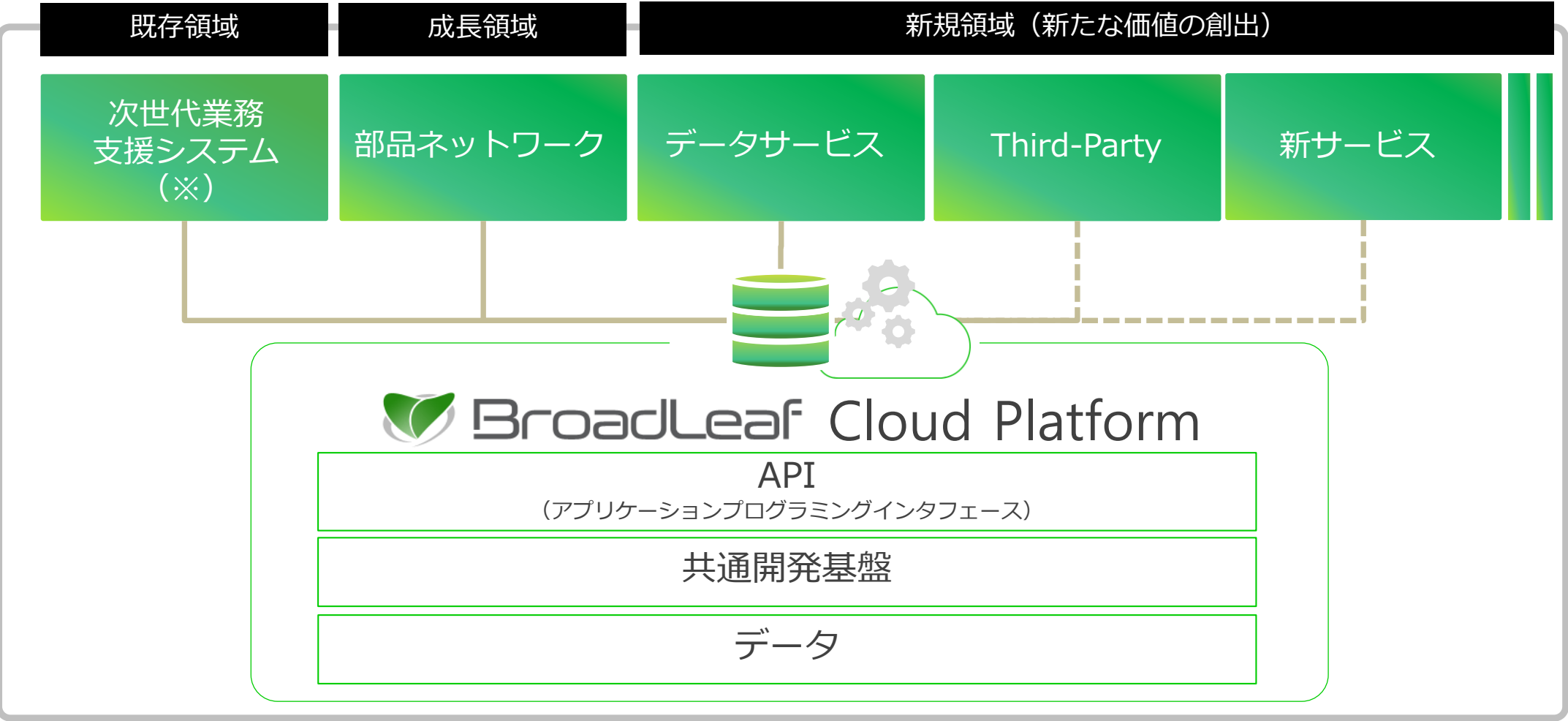
## 蓄積



## データ利活用サービスの 提供



現在の” システムベンダー ”の域を超え、  
次世代Cloud開発基盤をいかし、” プラットフォーマー ”として事業領域を拡大する



(※) 「Maintenance.c」は、『Broadleaf Cloud Platform』のクラウドサービス第1弾

## Chapter 4 :

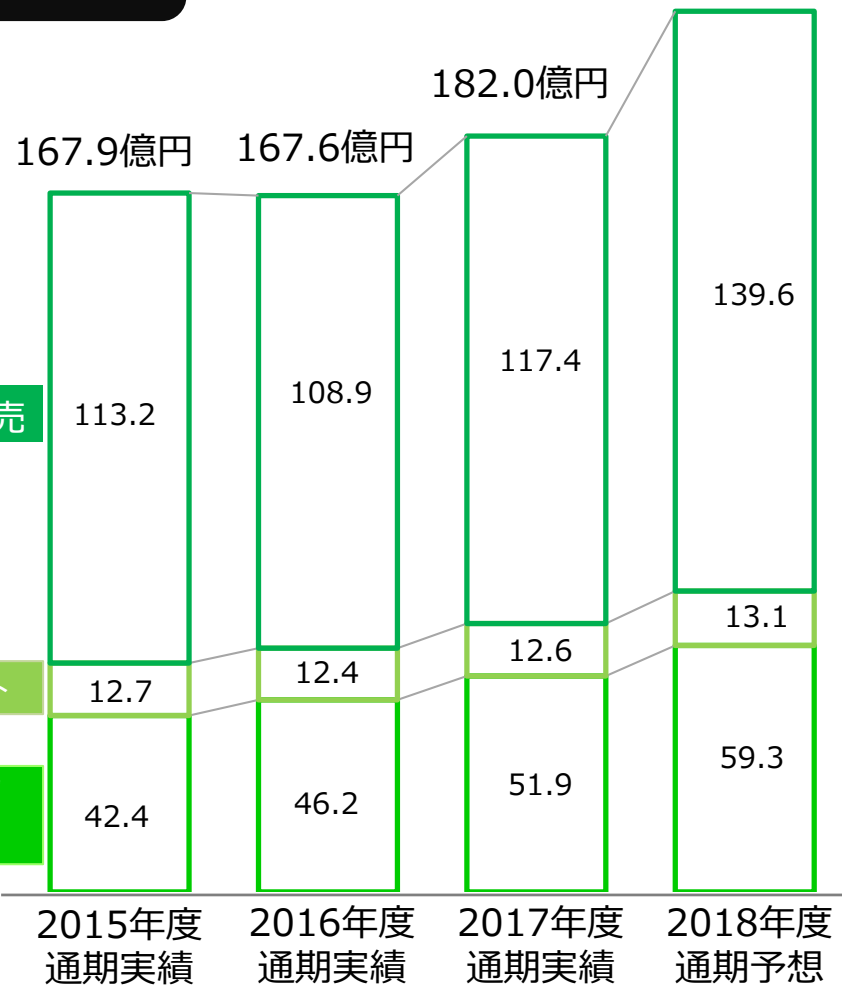
## 業績、配当・優待、株価



8/3に通期予想を上方修正。売上収益は前期比**16.5%増**、営業利益は**29.8%増**を予想

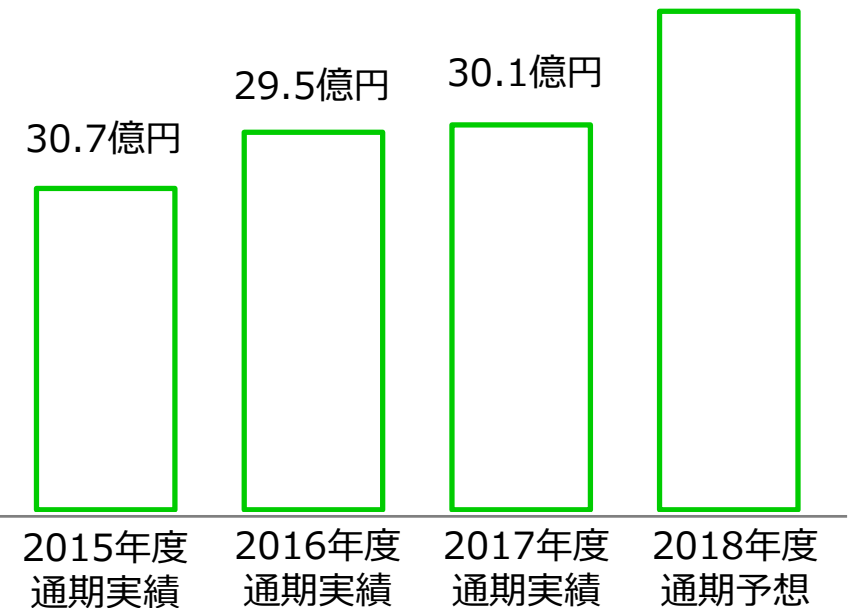
## 売上収益

212.0億円



## 営業利益

39.0億円

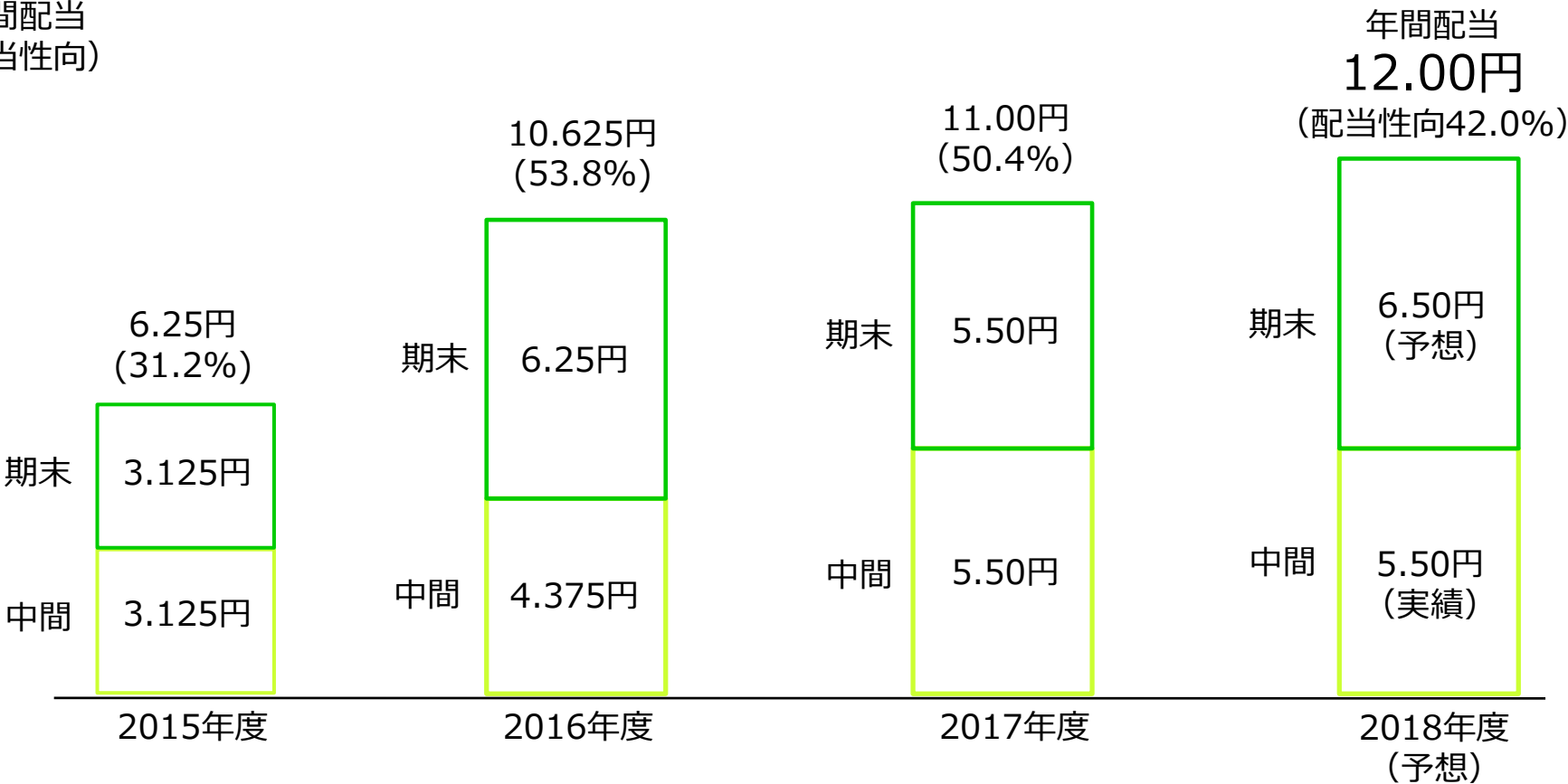




2018年度配当金を1.00円増配

## 配当/配当性向

年間配当  
(配当性向)



※1 2016年12月17日効力発生日と2017年4月1日の株式分割（1:2）調整後金額  
 ※2 2016/12期中間配当は、普通配当6.25円（分割調整後）に、10周年記念配当2.5円(分割調整後)を加えた合計額

# 2018年12月期 株主優待について

優待獲得の最小単元は500株で、配当＋優待利回りは2.7%（9/28株価）

| 終値（9/28） | 500株保有の場合 |          |
|----------|-----------|----------|
|          | 優待利回り     | 配当＋優待利回り |
| 820円     | 1.2%      | 2.7%     |



| 保有株式数         | オリジナルQUOカード |
|---------------|-------------|
| 500株～999株     | 5,000円分     |
| 1,000株～1,999株 | 10,000円分    |
| 2,000株～9,999株 | 20,000円分    |
| 10,000株以上     | 100,000円分   |



※2016年12月17日効力発生日の株式分割（1:2）と2018年4月1日効力発生日の株式分割（1:2）を考慮

## 免責事項

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき、弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

【お問い合わせ先】  
株式会社ブロードリーフ  
IR・広報室  
Mail : [broadleaf-ir@broadleaf.co.jp](mailto:broadleaf-ir@broadleaf.co.jp)